



賀正

1978



江戸時代には良い初夢を見るために枕の下に入れて眠る宝船の絵が売り歩かれたといいます。

「宝船」に真心こめる民芸品クラブの人たち……。 (種苧原)

村の人口			
—12月1日現在—			
世帯数	958	男	1,922人
人口	3,854人	女	1,932人
出生	1人	死亡	3人
11月中の住民移動	(男1・女0)		(男2・女1)
転入	8人	転出	22人
	(男5・女3)		(男8・女14)

主な記事

- 年頭にあって
- 十二月定例村議会
- 午年の抱負
- 転作目標の配分きまる
- LPガスの事故防止
- 冬の交通事故防止
- 造林を考える
- 資産税について
- ご存じですかたばこ消費税



お知らせ

「出稼先訪問バス」のご利用を

お申込みは一月三十一日まで

今年もまた寒い雪の季節がやってきました。遠い異郷の地へ、ご主人やお父さんを出稼ぎとして送り出し、留守を守る皆さん方のご苦勞は大変のことと思います。そして、ご主人やお父さんも、雪の故郷や留守家族のことなどを

思い、望郷の念功なることでしょう。今回で五年目を迎える「出稼先訪問バス」は、「雪と故郷」と「出稼先」とを結ぶ定期便として、これまで多くの方々に参加をいただいていたが、本年度も上・

中・下越地区から一台ずつを運行する予定です。行先・日程・募集人員等は次のとおりですが、運賃については県の補助もあり、格安な料金となっております。なお、募集定員は二〇人としておりますので、希望者が多数の場合は、抽せんとなります。

○発車日時
三月三日長岡午後八時

○到着日時
三月四日午前九時頃

サンプラザ(中野区)
到着後の日程
三月四日午前十時～三月五日午後八時まで自由行動

○バス料金
長岡からの場合 五、四〇〇円
乗車時納入

1月6日は 消防出ぞめ式

一月六日は、全国的に消防出ぞめの式が行なわれます。村の消防団も恒例により、午前九時からサイレン(半鐘)を合図に各分団毎に機械器具の点検や放水訓練を実施します。火災の発生は、年々増加しており、昨年は村内でも二件あり、損害も大きな額にのぼっています。時代とともに生活様式も変わり、従ってガス・石油など化学燃料がほとんどです。また、冬期間は暖房などでその使用箇所も多くなっ

ているため、火災発生の危険率もそれだけ高くなるわけです。特に冬期間の火災は、避難するにも、消火作業も困難となり、悲惨な結果となります。万一、止むなく火を余した時は一刻も早く隣近所へ知らせ、被害を最小限に食い止めるよう、消防団でも望んでいます。一年のはじめにいま一度、お互いの周囲を見直し、火災防止に心がけ、無事に一年を送りましょう。

雪おろしで電話線を切らないで

雪おろしの時、建物に引込んでいる電話線が、切断され故障になるケースが多くなっています。○修理に時間がかかります。○電話線を大切にしてください。長岡電報電話局



第 2 班	
東 京 都	
(4 0 人)	
柏崎→長岡→六日町→東京着	(神奈川県希望者は東京でのりかえ)
3月3日(金)	午後5時ごろ
柏崎職安前発車	
長岡発	(8:00)
小千谷駅前	(8:40)
川口町役場前	(8:50)
堀之内駅前	(9:00)
越前屋旅館前	(9:50)
(六日町)	

○申込み
一月三十一日までに「申込書」により、安定所か役場へ

○宿泊所
一人一泊一、七〇〇円
三、一〇〇円前後(食事別)
(くわしくは役場出稼係へ)

ふるさとの写真 と闘牛の版画 を紹介

1月4日から10日まで
長岡大和店

昨年十月一日・二日の両日、全日本写真連盟関東本部により村内で撮影会が開催されましたが、その入選作が大和長岡店で展示、紹介されます。また、これと同時に山古志中学校生徒の作製による「闘牛の版画」も紹介されますので、お知らせします。



山古志村長 佐藤 久

あけまして

おめでとうございませう

午年を迎えて景気が直り皆さんが元気で働かれるよう祈ります。昨年は一月四日吹雪中の火災で仕事始めとなり、二月三日四・七二米の大雪で災害救助法の適用を受け、春は雪害対策、秋は水不足騒ぎと忙しい年でありました。昨年は年中雨が少なかったが特に八・九・十月に極度に少なく、夫々一四乃至三九%の降雨量で晴天が多くて作柄は上々でしたが、水不足で貴い水、池の鯉上げが出来ない、イケスの水売りが始まったなどと波乱の多い年でした。次に経済界は引き続き不況で、加えて円高ドル安の影響で国内関連企業の倒産続出、国際収支の黒字が多過ぎると世界中から非難を浴びる中で、十

年頭にあたって

一月二十八日福田内閣の改造が行なわれて、三区選出の村山さんが大蔵大臣に就任し、その手腕が期待されています。三区の小沢さん厚生大臣、一方村内は錦鯉を除き不況の波も比較的弱い様子であり、冬季出稼先もや、安定、好天によって土木建築事業は計画以上の進捗率を示して相当の金が入った模様であり、観光事業も順調に伸び、不況ムードの中乍ら比較的平穏な年越が出来たと考えられます。さて新しい五十二年ですが、先づ一番の問題は米の減反であって、国民全体の食生活が米離れして消費が伸び悩む中での豊作続きで政府の手持米が四百万トン、別の面から見ると大豆・麦・その他を飼料中心に二千万トンも輸入され、その値段が非常な安さ(米さえも国内産の半値以下とか)従って農産物の輸入を減らして国内生産を伸ばす、これが食糧管理制度を堅持する唯一の道、となると農家を守るための減反となりましょう。幸い当村の割当は県下一の低い比率一・八%であります。しかし棚田で強湿田が大部分の当村では、非常にむづかしい事柄であります。そこで村内村議会とも協議して組織を作り、村内を廻ってよく話し合せて、充分な御理解を得て実施したい考えであります。次は各種土木事業で、本年は国の予算が相当伸びるので県村道の改良、国道改良のため調査を積極的に進め、特に池谷広瀬停車場線などのおくれを一挙に挽回し、次いで産業振興のための錦鯉総合センターの完成、畜産振興などを推進し、教育施設の整備、観光事業の促進、種芋原・梶金えバス路線の延長、後継者対策、特に嫁婿対策、地域農政特別対策事業の実施、村振興の青写真作りなど、与う限りの努力をと念じています。いつも申す如く企画は村、実行は村民の皆さんであります。村民各位の御奮起を希望し、御協力を願って止みません。

午年の抱負



池谷 悟 (S42年生)

あけましておめでとうございませう。今年も午年、ぼくは年男です。今年も、六年生の年です。このことをがんばります。一、勉強のこと。ぼくは、前まではきちんと、勉強の計画を立てていました。だけれど、ぼくはあまり実行できませんでした。でもぼくは、もうすぐ六年生になるのだから、勉強の計画を立てて、いっしょうけんめいやりたいと思います。

二、トランペットの総指揮者。ぼくは、来年度のトランペット鼓笛隊の指揮者に選ばれました。指揮者は、ただ指揮ぼうをふるだけではなく、いろいろな面でもまかせました。馬は早く、強く、力持ちです。ぼくも、馬のようになりたいと思います。



村の財政状況

(九月末現在)

昭和五十二年上半期(九月末)の財政状況の概要は、別表のとおりです。一般会計では、支出済額

Table showing fiscal status: 課税世帯数 28,294,409円, 賦税額 955戸, 一世帯当り負担額 29,628円, 一人当り負担額 3,908円, 一人当り負担額 7,240円

住民の負担状況

(村税と固定資産税の合計)

三億二千万八千円は予算額の三二%にしかありませんが、これは工事請負費など大口の支払いが下半期に集中するためです。また歳出でも予算に対し四八%の収入済額ですが、今後国庫支出金・村債などが下半期に収納されることにより健全財政が確保されることになり、村では元費をなくし事業面の経費の充実をはかるよう努力しています。

十二月定例村議会

五十一年度決算認定 給与条例の改正など

昭和五十二年第四回定例村議会は、去る十二月十四日に招集され、二十一日まで九日間の会期で開かれました。昭和五十一年度決算の認定や職員給与条例の改正など、二十一件の議案について審議が行なわれ、それぞれ原案どおり可決・承認されました。主な概要は次のとおりです。
一般質問
問一山古志村でも野球熱がさかんとなり、山古志中のグラウンドは早朝から利用されている現状である。グラウンドの整備やナイター施設を整備する考えはないか。
答一検討していきたい。
問一医療費について無利子で貸付をしている町村があるが、実施



十一月年度決算
一般会計及び特別会計の決算について、監査委員の意見をつけて提案されそれぞれ承認されました。概要は八月号でお知らせしたとおりです。
条例関係
○一般職の給与条例の一部改正
人事院勧告に基づいて改正される国家公務員の給与に準じて改正されるもので、平均約六%の引上げをするもの。
○特別職の給与条例の一部改正
冬期集落保安委員の報酬の引上げ及び米生産調整にかゝる委員の報酬を定めたもの。
○使用料条例の一部改正

教員住宅の使用料を引上げたもの。
○診療所設置条例の一部改正
東竹沢診療所の位置を変更するもの。
○その他、期末手当の割合等の特別条例等の廃止、診療所医師の出張診療旅費の一部改正。
補正予算
○一般会計補正予算
ことし八回めの補正で、歳入歳出とも二、七八六万八千円を追加し、予算総額は九億八、二九一萬一千円となりました。
県道工事負担金 三〇〇万円
災害復旧費 一六四万円
錦鯉センター工事費 一二二万円
村道舗装工事費 一六〇万円
なおこれらの財源は、地方交付税、一、一六六万円、国庫支出金一八三万円その他となっております。
○特別会計補正予算
国民健康保険は、医療費の増高による追加一、五七九万円のほか、人件費その他で総額一、三三三万二千円の追加、その他診療所・農業共済にもそれぞれ補正が行なわれ、特別会計の予算総額は一億一、三二二万四千円となりました。

一般会計

Table with columns for Income (歳入) and Expenditure (歳出), including sub-rows for various categories like taxes, social security, and education.

特別会計

Table with columns for Special Accounting, including National Health Insurance, Yamazaki Clinic, and other specific programs.

転作目標の配分

七ヘクタールに決まる

限度数量は四二九トン

来年の米生産調整目標と事前売渡し申し込み限度数量は、去る十二月十七日、県知事から村長へ次のとおり配分されました。

配分の算定は、

- 水田本地面積の要素 五〇%
- 自主流通米出廻率要素一〇%
- 排水条件の要素 一五%
- 積雪度の要素 一〇%
- 市街化区域等の要素 五%
- 農業生産の再編成と地域の特異性に応じた農業経営の確立をはかるため配分されたものであり、村は、過去における養魚地等への



水田利用再編対策

転作実績と他作物への転作困難性を認められたことにより、県下では最低の二・八パーセントの転作率となっております。

この面積および数量は、来年度から三年間固定し、向う十年間継続して生産調整を実施することとしています。

また、目標面積の未達成分は、翌年度の限度数量を削減する罰則もあるきびしい内容だけに、関係機関・団体との協議をすすめ、これが対策について部落会等を開催し、農家のご理解と協力を得て、

月が一番心が落ち着くようです。昨年は大学の卒業と同時に、保育者として現場に立ち、子供達と接してきました。一人一人個性を持った子供達の姿は、学校で学んだ以上に複雑で、新米の私には子供達の気持ちを理解できなかったり、考えさせられる事ばかりで反省の山積でした。



小松倉 小川イツ子 (S29年生)

午年の抱負

八年ぶりに我が家で正月を迎え郷里の味に浸っています。雪国生まれの私には、やはり雪の中の正

新年を迎え、今年も経験も一年目になるのですから、昨年の反省を繰り返すことのないよう努力しながら、保育に意欲を持ちたいものです。それには、自分の仕事に責任をもって取り組まなければならないと思っています。保母として、女性として、それぞれの立場が中途半端にならないよう努力したいと思えます。

目になるのですから、昨年の反省を繰り返すことのないよう努力しながら、保育に意欲を持ちたいものです。それには、自分の仕事に責任をもって取り組まなければならないと思っています。保母として、女性として、それぞれの立場が中途半端にならないよう努力したいと思えます。

飲酒運転

ことわる勇気が事故を断つ

冬の交通事故防止運動実施中



交通安全講習会 (竹沢)

以前は、冬ともなれば「車洗いで」といって車を車庫に納め文字通り交通は途絶し、冬眠したものでした。近年は除雪機械の開発導入により、雪国の生活も雪で中断されることがなくなりまし。

昨年、スリップなど雪に関連した事故は県内四五九件で、亡くなった人六人、けがをした人六三三人でした。

このような事故を防ぐには、雪道では必ずスノータイヤかタイヤチェーンをつけ、車間距離を十分とり、速度を控え目にすることで

酒酔運転厳禁「正月だから」は許されません。

年末の忙しさや、子供達に追われて大晦日、テレビで除夜の鐘をききながら、村の鎮守様に初詣、家内安全・無病息災・自分の願いが叶うようにと祈願して、新年を迎えるのが例年のことだが、今年も千支の午年、自分には最良の一年であれと、願いにも一段と力を入れました。何時もの事ながら、



桂谷 小池清 (S17年生)

午年の抱負

ただの願望・夢で終わり、万に一つ出来たとしても、何年先かわからないが、今日から始め、一つ一つ努力したら「つき」がある様に思われる。生まれが午年、現在勤める郵便の取り集め・配達の仕事に就いたのも、昭和四十一年一回目の午年のことでした。今年二回目の午年に臨んで、一つ二つ大きな目標を考え、色々計画してみた。毎年「果すこと」の出来なかった、品評会に出せる様な逸品錦鯉を、冬も出入り出来る車庫等々、そして我家も老家、雨漏がする。近年中には己が手で、セッセとなんとかなるか？頑張りたいと心に誓って居ります。

地域には、お客に対して「お酒によるもてなし」という慣習があります。しかし、現今の車社会にあつてはこのような慣習は改めなければなりません。

自動車できた人に酒をすすめることはかえって迷惑になる。またすすめられた人は酒を断つても失礼にならないという新しい慣習をみんなの力でつくりましょう。

運転者が酒を断る一番よい方法は「飲酒運転をして万一事故を起こしたら職を失いますから」でしょう。

車を運転する人は、勇気をもってこのことを実行しましょう。

スリップ事故を防止しよう

このほか、常に気象や交通情報に耳を傾け、スコップや砂などを保持することが大切です。

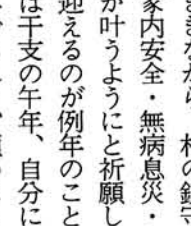
夜間事故の防止を

県内の交通事故のうち四七パーセントが夜間に発生しており、一人二人が死亡しております。

交通量は、昼間にくらべ夜間はぐんと減ることを考えますと、この割合はかなり夜間の方が事故になりやすいということになります。

人間の視力は、夜になると低下し、たとえば、視力一・二の人は夜間になると、〇・八か〇・九に下がります。

夜間は、運転者は昼の三倍の注意をし、歩行者は運転者から良く見える明るい服装や夜光性のものを身につけ、事故を起こしたり、被害に合わないようしましょう。



桂谷 小池清 (S17年生)

午年の抱負

大豆にはいろいろな栄養素が含まれていることはご存じのことですが、手近に有りながら割合使用されていないのでは……。

加工により豆腐・納豆・乳等が

見なおしたい大豆タンパクの良さ!!

くらしのちえ

カルシウムは、牛肉・豚肉の二十五倍、鉄分は牛肉の二倍、豚肉の三倍、また、ビタミンB₁は牛肉の八倍、B₂は二倍もあります。こんなにタンパク源の多い大豆が自分で沢山の収穫ができます。いろいろな工夫した健康食品を作ってみてはいかがでしょうか。

LPガスの事故防止

LPガスの事故防止

家庭でのLPガス事故は、ちょっとした不注意によるものがほとんどです。事故を防ぐにはLPガスそのものの性質をよく知っておくことが大切です。そのいくつかと主な注意事項をご紹介します。



LPガス(プロパンガス)の安全管理は大丈夫ですか。ガス栓をひねるだけで簡単に使える便利さになれて、ついウツカリ忘れがちなのが、事故防止に対する心づかいです。とくに冬の間は、部屋を閉めきって暖をとるために換気も十分できない場合が多く、ガスもれに気づかないでいると爆発という惨事をまねきかねません。

機会が多くなります。気をつけましょう!

＊のんだらるな！ 年始は飲酒の



造林を考える

造林は、収入を得るまでに長い期間がかかるため、一般に敬遠されがちです。しかし、考えてみると今用材として伐っている木は、私たちの親又はそれ以前の人たちが造林して育ててきたものです。従って造林しても自分の一生では伐採し利用できなくても、自分の息子や孫たちのために必ず役に立ち喜ばれるはずで。

村内には、雑草や雑木の生えた荒地があちこちに見られますが、これらを整理し造林しておけば期間がかりますが、最後にはりっぱな財産となります。また、短期間に収入を得るためには、杉より桐の栽培がよいでしょう。

なお、国・県の補助金についても年々その額は上っており、今年は一〇アール当り一万五千元〜二

万円の補助金が交付される予定で、52年秋補助対象造林された方

石原 武	(二〇〇本)	二〇アール
浅染 健次	(二〇〇本)	二〇アール
五十嵐忠三	(二〇〇本)	二〇アール
五十嵐正夫	(五〇〇本)	二〇アール
小川 金雄	(二〇〇本)	二〇アール
小川喜太郎	(三〇〇本)	二〇アール
小川甚四郎	(二〇〇本)	二〇アール
片桐 金七	(二〇〇本)	二〇アール
高野 明雄	(二〇〇本)	二〇アール
高野 善計	(五〇〇本)	三〇アール
星野 熊蔵	(二〇〇本)	二〇アール
星野 仲次郎	(二〇〇本)	二〇アール
星野 芳英	(二〇〇本)	二〇アール
星野 米一	(五〇〇本)	三〇アール
星野 孫一	(三〇〇本)	二〇アール
増田健一郎	(二〇〇本)	二〇アール
松井甚四郎	(二〇〇本)	二〇アール
松崎六太郎	(三〇〇本)	二〇アール
〇キリ		
五十嵐藤一	(二〇〇本)	二〇アール
高野 明雄	(三〇〇本)	二〇アール
田中 清一	(四〇〇本)	三〇アール
星野 茂夫	(二〇〇本)	二〇アール
星野 清司	(五〇〇本)	三〇アール
松崎 均	(四〇〇本)	三〇アール
松田 正夫	(二〇〇本)	二〇アール

建物・土地などを売ったときの税金

建物・土地などを売ったときの税金は、その資産を売った時期や何のために売ったかによって税金の計算方法や税率がちがいます。まず買った時期の違いによる計算方法ですが、昭和四十二年十二月三十一日以前から持っていた資産を売った場合を長期譲渡所得、四十四年一月一日以降に買った資産を売った場合を短期譲渡所得とします。

建物や土地を売った代金から、買入代金と売ったためにかかった費用を差引いたものが「譲渡所得」です。長期譲渡所得の場合、百万円の特別控除を差引き、残りに税金がかかります。短期譲渡所得についてはこの適用がありません。税率は長期譲渡所得の場合、所得金額が二千万円までは二〇%、二千万円を超えると特別な方法で計算され、税率も高くなります。

人の暖かい愛情、理解ある協力、そしてまわりの人の御厚情のお陰で今日までやって来る事ができました。人生は茨の道とか言いますが、誰にも色々な時があると思います。だけど、家族がなんでも話し合い励まし合って行ける私は幸せだと思っています。

今、おばあさんと主人、そして子供が四人います。上の娘が嫁いで子供が生まれました。私にとっでは初孫です。もうおばあちゃんと呼ばれる年頃になるのでしょうか。おばあさんは八十三才ですが、心身ともに健康で私を助けてな

短期譲渡所得は長期譲渡所得よりも税率が高く、四〇%以上になります。なお、自分が住んでいる建物やその敷地を売ったときは、二千万円の特別控除がありますが、この特別控除は、一定の要件を満たした場合に限り受けられるものです。譲渡してから、この特別控除が受けられないことがわかり、予定していた多額の税金を納めなければならなくなったという例が数多くあります。自分の住んでいる建物や敷地を売る場合は、まえもって税務署か税務相談室に是非ご相談ください。(電話でも結構です。)



種 芋原 ヨシ川上 (S 5年生)

千年の抱負

静かに過去を振り返って見ますと、目まぐるしく時代が進歩し、生活の向上・道路・住宅等あらゆる面が大きく変わりました。月日のたつのは早いものです。私が嫁いでもう二十六年の歳月が過ぎてしまいました。当時はまだ何一つできない私でしたが、両親や主

東山中に入って秋山という地あり。ここはいにしへ平家の落人かくれ住む所という。西遊記に寿永年中平家の人々京都を落給い須磨の御城を義経に破られ、又讃岐の屋島の軍に打負、ついに長門国赤間が関の海中に一門残らず入水し給うと披露し、その実は肥後の極山中に深くかくれ玉い、其後世は源氏に帰して平家の人々永く山中の士とくち果たまいぬ、其のかくれたまいし所肥後国今五ヶ村という。年月はずでに四五百年が間、一向人間の通路たえは居たりしが足利の末にや川上より城の流れ来るをふと見付て此山奥に人住みけるとしり漸くにたずね入り、はじめて此世に通せりといへり。

此秋山も同じく、平家の余党この山中に忍び入りしという。その子孫とて今に平の字を名頭につくるもの多し。この地東は上野北は越後の山々つらなりて何処よりも通路しがたし。

地元をうるおす

「たばこ消費税」

愛煙家のみなさん、あなたが毎日吸うたばこの税金で、地元の方自治体がどれほどのおおっているか、ご存じですか。

たばこの税金は全部が国庫に入るのではなく、地元のたばこ販売数量に応じて、都道府県と市区町村に「たばこ消費税」が専売公社から納付されます。その金額は、五十二年度で、二十本入り一箱につき市区町村へ二十四円二十五銭、都道府県へ十三円八十銭となっております。

たとえば、あなたが一日に二十本吸っているとしますと、一年間で、地元の市区町村と都道府県へ合わせて約一万三千八百八十八円納めている計算になります。

ところで、このたばこ消費税ですが、あくまでもあなたがたばこを買ったたばこ売場のある自治体に対して納付されるもので、あなたの住んでいる市区町村や都道府県に対してではありません。ですから、たとえ「愛煙家」人口は多くても、他の市区町村に通勤するサラリーマンがほとんどといった自治体は、一人当りの納付税額は

は当然低くなります。ちなみに、山古志村の五十二年度のたばこ消費税は、五百八十九万五千四百四十四円、そのたばこの量は二十本入りとしますと、二十四万八千二百五箱となります。

毎月第3日曜日は

家庭の日

家族そろって明るく楽しくすごしましょう

53年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
第3日曜	15日	19日	19日	16日	21日	18日	16日	20日	17日	15日	19日	17日

新潟県・市町村青少年育成新潟県民会議

おぼろの村 (96)

二十村地名 起源考 修 野 軍 一 氏

前項の続

私共は、大割野からあるき、これから奥が秋山郷山入りだと言う中魚沼郡秋成村(津南町)に有名な「見玉不動尊」がある。怪巖峻険深山幽谷で八月の真夏だったけれども、吹く風は涼しさをこえて不動尊の小高い境内は寒さを覚えた。道筋のよろず買屋の主人といろいろ話を交へたが、この辺も秋山郷山入だったと言ふ。今ではバスが一日二往復するようになったが、ごく最近のことで、明治年代まで一坪の田もなく、粟と稗を常食にしていた土地だったと語る。

文治年代といえ、今から約九百年の昔になるが、源平屋島壇の浦の戦に敗れた平惟盛は、いったん紀伊国の熊野にのがれたが、かくれきれず一族郎党とともに越後守城太郎資長をたよって、この地方にかくれすんだものとの口伝が残っている。文献などを調べてみると、井出道貞の著わした「信濃奇勝録」に「秋山」と題して次のように記している。すこし長文になるがその一部を抜粋して見よう。

筑作(信濃路)より九里余り